

## 業務概要（観光振興）

### 1 件名

平成 20 年度 地方の元気再生事業

「国境の立地を活かした新たな与那国観光振興プログラム等推進業務および地方元気再生事業（観光振興部門）活動報告書等取りまとめ業務」

### 2 業務の目的

本業務は、平成 20 年度、政府・地域活性化統合本部が募集を行った「平成 20 年度 地方の元気再生事業」に与那国町が申請し選定された「‘国境のまち’再生／与那国島の国境交流事業」の取組の一環である。

当該事業は、日本最西端の立地条件を、東アジアを結ぶ‘新しいフロントラインアイランド’として前向きに捉え、台湾から中国大陸、海のアジアの架け橋となる‘開かれた国境’としての島の活性化を目指し、「特産品振興」「新たな地域交通の確立」「観光振興」の 3 つの取組を行うものである。本業務は、上記取組のうちの「観光振興」を主題とし、以下を目的に実施する。

今般、与那国島観光は、入り込み客数の推移において順調な増加傾向を見せており、平成 19 年の入り込み観光客数は 37,289 人（沖縄県統計）となっている。しかしながら、国内最果ての立地に伴う高い航空運賃等の制約要因もあり、今後は観光客の量的拡大だけではない、与那国島独自の新たな観光振興戦略の構築と実践が求められている。

本業務では、‘国境の島’の特性等を生かした新たな観光振興を目的に、11 月初旬に予定されている「ITF／台北国際旅行博」への出展など地域主体による観光振興の取組・プロジェクト等を専門的立場から支援・補佐するとともに、国内外をターゲットとする新しい与那国島観光振興のためのプログラムづくり、関連ソフトの制作等を主たる業務として実施する。

なお、「地方の元気再生事業」の数値目標に設定した平成 20 年入り込み観光客数（45,000 人）については、本業務の一環として事後的検証を行うこととする。

### 3 業務内容

- 地域主体の新たな観光振興プログラムの推進：  
住民の参画を促進する「与那国島観光振興プログラム(仮称)」の検討  
地域の資源を活かした新たな観光開発の推進（ワークショップ等の実施）
- 中国語圏（台湾・中国大陸・その他）をターゲットとする新たな観光振興：  
日中両言語で与那国島を紹介するベーシック Web サイトの開設  
11月「ITF／台北国際旅行博」のフォローアップと課題等の整理
- 新たな与那国島観光振興のための映像ソフトによる広報：  
島の魅力発見をテーマとする映像番組の制作・放映管理